なごやかハウス横田　ナースコール設備等更新工事　共通仕様書

件名　　なごやかハウス横田　ナースコール設備等更新工事

内容　　(1)　ナースコール設備更新工事
(2)　電話・PHS設備更新工事
(3)　LAN配線敷設工事

施工場所　　愛知県名古屋市熱田区横田二丁目3番35号　なごやかハウス横田

一般事項　　各設備の詳細については、システム仕様及び【別紙】機器配置図に基づき、入念且つ誠実に施工すること。
問題点や質疑については、必ず施設と協議すること。請負者の判断で行った事項に関して施設管理者から指摘を受けた場合、速やかに原状復旧の上必要な対応を行うこと。
施工期間中、施設利用者及び来客等の安全及び安心等に関して十分な配慮を行うこと。

完成図書　　機器設置完成の上は、各種試験成績書、配線図面、機器配置図、取扱説明書、保証書等を速やかに提出すること。

システム仕様

1. 機器仕様

(1) ナースコール設備

ア.概要

介護福祉施設利用者による使用を前提とした機能及び施工を要する。

居室における施工においては、発信側と受信側との通話を可能とする機能を要する。

ハンディナース機能を要し、電話設備側のPHS設備との連携を要する。

メーカーおよび機器型番は任意。ただし、以下の機器構成一覧例（ケアコム製）と同等以上の機能及び性能を有するものであること。

本体（親機）及び制御装置は壁掛け式、制御装置（インタフェース）はデジタルとする。

なお、既存設備がアナログ機器であるため、関連する配線は再利用できない。

イ.機器構成一覧例（表記はケアコム製）

品名・仕様・型番			3階	4階	5階	6階	7階	合計
1	卓上型親機/40局用	BZC-40EX	1	1	1	1	0	4
2	制御器/ﾃﾞｰﾀ設定含む	BZM-001EX	1	0	1	1	0	3
3	I/Oﾕﾆｯﾄ/6回線用	BX-106WZC	3	5	4	0	0	12
4	I/Oﾕﾆｯﾄ/4回線用	BX-404WZC	6	2	3	7	0	18
5	I/Oﾕﾆｯﾄ/1回線用	BX-101WZC	1	1	1	1	1	5
6	I/Oﾕﾆｯﾄ露出ﾎﾞｯｸｽ	HK-500WZR	10	8	8	8	1	35
7	復旧付代表廊下灯/LED15V赤	BL-641AU/15-RSW	11	10	9	10	1	41
8	ﾊﾝﾄﾞ型子機ｺﾝｾﾝﾄ	BB-105WZU	24	24	21	26	0	95
9	ﾊﾝﾄﾞ型子機/握り	BA-611WZ	24	24	21	26	0	95
10	中継ｺﾈｸﾀ/10cm	PZ-401-1	24	24	21	26	0	95
11	呼出押ﾎﾞﾀﾝ/ひも付	BT-312ZR	14	13	12	5	6	50
12	分配コンセント	BB-301WZ-2P/W6P-OP1						34

※項1：卓上型親機　及び　項2：制御器　は、壁に取り付けること。

ウ.ナースコール連動センサー

種別		メーカー	型式	台数
離床センサー	有線	テクノス	不明	1
離床センサー/ベッドコール	有線		BC-2	1
	無線		BC-RN	3
徘徊センサー/コールマット	有線		HC-3	9
	無線		HC-R	9
サイドコール	無線		SC-R	10
タッチコール	無線		TC-3	1

その他中継ボックス各種。

既存のナースコール設備用ハンド型子機（ケアコム製BA-511）にあわせた仕様となっております。

上記の内、有線タイプのセンサーに関しては、必要な変換アタッチメントを設置し、引続き使用可能となるよう施工すること。

なお、無線タイプのセンサーに関しては、施設側で別途継続使用に必要な機器を用意するため、本件には含めない。

(2)　電話・PHS設備

ア.概要

電話回線を収容し、各端末電話機（「多機能電話機」「ハンドルコードレス多機能電話機」）において外線発信、外線着信応答並びに外線を転送することが可能であること。

交換機の設定により、端末電話機毎の外線発着信規制が可能であること。

端末となる電話機は、「多機能電話機」「ハンドルコードレス多機能電話機」「一般電話機」とし、各設置数及び設置箇所は、【別紙】機器配置図にて指定する。

ナースコール設備用のPHS端末と端末電話機との内線通話が可能であること。

イ.機器構成一覧例

	品名・仕様		数量
1	電話交換機本体/電源装置含む		1式
2	局線回路：アナログ局線		8回路
3	内線回路	一般内線	24回路
4		多機能電話	16回路
5	PHS用アンテナ接続回路		16回路
6	ナースコール接続回路		8回路
7	PHS用アンテナ接続回路		15式
8	電話機	24ボタン多機能電話機	7台
9		24ボタンハンドルコードレス多機能電話機	3台
10		PHS	19台
11	3時間停電バックアップ用蓄電池		1式

※一般電話機は既設流用

ウ.端末設定

【電話設備】

設置箇所			内線番号	種別	外線	
					発信	着信
1階	事務所	施設長・副施設長	02	コードレス	○	○
		ケア統括長	05	多機能	○	○
		生活相談員/入口	01	コードレス	○	○
		生活相談員/奥	03	多機能	○	○
		管理栄養士	11	多機能	○	○
		事務職員	12	多機能	○	○
		介護支援専門員	06	多機能	○	○
	宿直室		09	多機能	○	○
	地域交流室		19	一般	×	×
	厨房		18	一般	×	×
	厨房休憩室		17	一般	×	×
2階	スタッフコーナー		20	コードレス	○	△
	ボランティア室		22	一般	×	×
	機能訓練室		25	一般	×	×
	一般浴脱衣室/通所		28	一般	×	×
	一般浴脱衣室/特養		23	一般	×	×
	機械浴脱衣室		29	一般	×	×
3階	看護スタッフ室		90	多機能	○	×
	介護スタッフ室		30	一般	×	×
	食堂		32	一般	×	×
4階	介護スタッフ室		40	一般	×	×
5階	介護スタッフ室		50	一般	×	×
6階	介護スタッフ室		60	一般	×	×
7階	食堂		70	一般	×	×
	洗濯室		27	一般	×	×

△：特定の回線による着信のみを可能とする設定

【PHS設備】

主たる携行者	内線番号	防水	外線発信	ナースコール受信	
副施設長	07				
ケア統括長	10				
生活相談員①	82				
生活相談員②	81				
管理栄養士	04				
宿直職員	14		○		
デイサービス	21				
看護職員/リーダー	91		○		
看護職員/処置	92				
看護職員/SS	93				
看護職員/NC用	99			○	3階
介護職員/3階	31	○		○	3階
介護職員/4階①	41	○		○	4階
介護職員/4階②	42	○		○	4階
介護職員/5階①	51	○		○	5階
介護職員/5階②	52	○		○	5階
介護職員/6階①	61	○		○	6階
介護職員/6階②	62	○		○	6階
介護職員/早番	71	○		○	7階/共同トイレ

ナースコールによる着信音とセンサーからの着信音、及び内線電話の着信音はそれぞれ異なる設定とすること。

(3)　LAN配線敷設工事

ア.概要

施設に既存のネットワーク環境への追加敷設。

特定区画のWi-Fi環境整備に必要なLANケーブルの敷設及びWi-Fiアンテナの設置（設定を含む）を行う。

LANケーブルはCAT6又は6Aを指定。（色：オレンジ）

イ.機器構成

Wi-Fiアンテナについては敷設工事図を参照の上、必要な性能（ステルス設定可能なもの）を具えるものを設置すること。

なお、具体的には以下の仕様を例示。本件においては、これと同等以上の機能及び性能を有するものを設置すること。

ＹＡＭＡＨＡ製　無線アクセスポイント　WLX212

2.施工

(1)　施工

①　ナースコール本体（親機）の設置・接続・運用設定・試験・調整を行うこと。

②　制御装置の設置・接続・機能データ入力・試験・調整を行うこと。

③　ナースコール本体（親機）・同子機・制御装置・復旧付代表廊下灯・I/Oユニット間の配線工事を行うこと。

④　③については、デジタル機器に必要な配線を新設すること。

⑤　③④については、設置、敷設、接続後、試験及び調整を行うこと。

⑥　ナースコール設備－電話交換機間の、接続・試験・調整を行うこと。

⑦　不用となった機器及び配線等の撤去と処分を行うこと。

⑧　電話設備（PHS、端末電話機を含む）の設置・接続・運用設定・試験・調整を行うこと。

(2)　工事

ア.一般工事

①　工事の施工は、仕様書に示されている機器及び装置等（以下「設備等」という。）が全てその機能を完全に発揮するよう誠実に行うこと。

②　工事の施工にあたっては、100床以上のナースコール工事の経験がある

熟練した技術者等により設備等本来の性能を十分発揮できるよう入念に行うとともに、調整については受注者から派遣されたものにより行うこと。

③　受注者は、事前に施設と十分な打合せを行い、工程管理に万全を期すること。

④　ナースコール設備の取付工事は作業時間を9:00～17：00とし、１フロアあたり充分な日程を確保する事。なお、フロア外の作業についてはこの時間以外でも実施可能。

無理に工期を短縮するなどし、利用者、施設職員に不利益を生じることがあってはならない。また、利用者の状況により別途工程を指示する事もある。

⑤　既設設備等との接続にあたっては、既設設備等に損傷を与えないように行うものとし、損傷を与えた場合は速やかに施設に連絡するとともに工事受注者の負担において、これを修理または取り替えること。

⑥　ナースコール設備に関し、既設設備からの切替にともなう機能停止は必要最低限とすること。塵埃等を発生させる作業は、既設機器及び利用者、施設職員に対して十分な手段を講じ、機能と生活空間等に悪影響を及ぼさないようにすること。

⑦　⑥による状況を除き、本件工事期間中は新設設備又は同既設設備の少なくともいずれか一方が、通常使用可能な状態であること。

⑧　感染症に罹患している者及びその疑いのある作業員等については施設内への立入を禁ずる。

⑨　その他詳細については、施設管理者に対し事前の承諾を得ること。

イ.据付工事

①　各ケーブルには、行き先・線種を明示すること。また、他の配線との誘導障害（通話中ノイズ等）についても十分に考慮すること。

②　配線盤・端子盤等についても、行き先別に整然と整理し、将来の増設等の施工が容易になるよう配慮すること。

③　取付工事に関しては、事前に取付工事対象区画及び施設通常業務への影響等を施設側へ提示すること。

④　新設の壁埋込型コンセントと既設開口部とが合わない場合は、モール等配線隠蔽処理を行うこと。

ウ.調整

① 設備等の単体調整完了後、総合試験を行い、試験成績書を施設管理者に提出すること。

② 機器設置・切替にあたっては、施設業務への支障が最小限となるよう努めること。

3.保守業務

(1) ナースコール設備の障害時には、専門のサービスセンター等にて修理対応ができること。

(2) 電話・PHS設備の障害時には、速やかに原因を特定し通常運用の復旧対応を行う窓口を設けること。